

5

2016-2017
MAY

Vol.11

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 5月号



ROTARY
SERVING
HUMANITY

The Ideal of service — ロータリーの根幹精神 —

CONTENTS

- 01 **ガバナーメッセージ**
青少年奉仕月間 ガバナー 松本 進也
- 02 米山奨学生終了式・歓送会 報告
- 03 米山奨学生オリエンテーション・懇親会 報告
- 04 阿蘇神社復興支援プロジェクト 報告
- 07 IM第6組 ロータリーデー 報告
- 08 IM第3組 ロータリーデー 報告
- 09 IM第1組 ロータリーデー 報告
- 10 RAC活動報告
- 11 野見神社こども相撲教室 報告 高槻東RC
- 12 コーディネーターニュース
- 13 米山記念館便り
- 14 「ロータリーの友」誌 推奨記事のご紹介
- 15 米山奨学委員会／ロータリー財団
- 16 ロータリー財団 寄付状況
- 18 米山奨学会 寄付状況
- 20 2017年3月 会員数・出席報告
- 21 文庫通信
- 22 敬弔／お知らせ



ガバナーメッセージ 青少年奉仕月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー

松本進也

(大阪北RC)



5月は「青少年奉仕月間」ということで、ロータリーにおける青少年活動の歴史と当地区の現状につき、ご説明いたします。

ロータリーにおける青少年のための活動は、1920年5月、ニューヨーク・ロータリー・クラブが地元団体と協力して行った「Boys' Week (少年週間)」が始まりです。教育、よき市民、衛生、職業の分野で青少年の育成を促すためのこのイベントは大成功したそうです。1920年ロータリー国際大会で成功が報告されると、数年前に結成された活動委員会とともに「Boys' Work」プログラムが始まりました。ロータリーはこのプログラムで、地元の青少年がよき市民となるよう、少年非行、不登校、不健康を防ぐ活動に取り組むようになり、この少年週間の行事は、たちまち世界へ広がりました。1920年代中頃までには、25カ国、約600カ所で実施されるようになり、1928年には3,000地域で開催されています。また1924年にミシシッピ州で少年週間とともに開かれたLoyalty Day*に、少年に加えて少女も参加し、プログラムの対象が広がっていきました。

1934年には少年週間が青少年週間 (Youth Week) となり、1936年には少年・少女週間 (Boys and Girls' Week) へと変わっていきました。1956年、RI理事会は少年・少女週間への公式参加を中止すると決定しましたが、地元青少年のための奉仕をその後も続けるようクラブに奨励しました。

ロータリーは後に、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年交換といった青少年や若者のためのプログラムを創設していきます。2010年、青少年奉仕がロータリーの第5奉仕部門となりました。我々ロータリアンは指導力育成活動、地元や海外での奉仕プロジェクト、交換プログラムなどの活動を通じて若者に素晴らしい経験の機会を提供し、世界平和と異文化理解が実現されるよう活動を続け、現在に至ります。

当地区の青少年奉仕部門は青少年活動、青少年交換、インターアクト、ローターアクトの4委員会で構成されています。年間を通して、全ての委員会が活発な活動を行っていることは、地区ホームページやガバナー月信誌面等で報告がありますので、皆様もご覧になられていることと存じます。

また、元来のガバナー会青少年交換委員会、現在の「NPO法人国際ロータリー日本青少年交換委員会 (RIJ YEC)」が日本国内34地区の全国共通課題についての窓口機能を持つべく、各地区の青少年プログラムを「他地区合同奉仕活動」と位置づける件も、先般81全てのクラブからご承認を頂戴し、ガバナー会に提出いたしました。

この度、当地区ではRIの要請により、地区の青少年活動に関わった若者による「第2660地区ロータリー学友会」を創立するに至りました。振り返りますと、去る2015年12月5日、立野ガバナー年度の地区大会終了後「ロータリー学友会発足レセプション」が開催されました。その後、ロータリー学友委員会にて定款、細則を検討、策定する作業を行い、入会希望者をクラブ会長に呼びかけ、結果、多くの反響を得て、53名のチャーターメンバーにてRIに申請を行いました。その後、3月27日付でジョン・F・ジャームRI会長からRI加盟認証状が発行され、晴れて5月13日にはRI加盟認証状伝達式が開催予定であります。

日本でもおそらく先駆けとなる本プロジェクトが、発足パーティーから実に1年半の時を経て、実現の日を迎えたのは、誠に喜ばしく、感慨深いものがございます。ひとえに溝畑学友委員長はじめ委員会、アドバイスを下さった関係各位の皆様のご尽力の賜物でありますことをこの場をお借りして御礼申し上げます。学友メンバーには、来年度からの活動の布石として、機会を見つけて広報活動を行うように依頼しております。皆様も何卒ご支援ご協力の程、お願い申し上げます。

ロータリーは今、時代にあった変革を求められています。学友会に在籍する若者の際限なきパワーは我々の奉仕活動にも多大なる助けとなることと存じます。ロータリー学友会が当地区の他にも常置され、我々ロータリアンとロータリー学友会が年齢の垣根を越え、相互作用を働かせることで、来たる2020年、東京オリンピックの年に迎える「日本のロータリー 100周年」を共に盛り上げることを祈念申し上げます。

*Loyalty Day：忠誠日

5月1日にアメリカ合衆国で祝われます。アメリカ合衆国に対する忠誠の再確認のために、そして、アメリカの自由の遺産の認知のために残される1日です。



米山奨学生終了式・歓送会 報告

米山奨学委員会 委員 **廣瀬 彰久**
(守口RC)

日時：平成29年2月25日(土) 17:30～20:30

場所：千里阪急ホテル

17:30～18:20 奨学生 終了式

18:30～20:30 奨学生 歓送会

参加者：松本進也DG、片山勉GE、山本博史GN、修了米山奨学生、カウンセラー、クラブ会長・幹事、指導教員、藩振興米山学友会(関西)会長、米山学友会(関西)会員、地区米山奨学委員(委員長 古城紀雄、副委員長 田中隆弥、堀田修平、石井博章、岡部倫正、鹿浦英毅、堀隆、山西恵子、久保幸一、生駒伸夫、栗山博道、清水久博、廣瀬彰久)

2016年度米山学生終了式・歓送会が2月25日(土)に千里阪急ホテルにおいて開催されました。本年度の終了生は全員で29名でした。

本年度の式場は昨年同様千里阪急ホテルで開催され、古城紀雄米山奨学委員長の開会の挨拶で幕を開けました。引き続き今春に奨学期間が終了した29名の米山奨学生に「終了証書」及び「記念品」を松本進也ガナーより一人々に授与されました。

終了奨学生は14カ国29名(中国8名、韓国・モンゴ

ル国3名、台湾・インドネシア・アメリカ・エジプト各2名、タイ・ベトナム・ネパール・フィリピン・ミャンマー・インド・ブラジル各1名)。

終了奨学生を代表して大阪城南ロータリークラブの張淵(チョウエン)さんから「今までロータリアンの皆様に大変お世話になりました。これからもロータリークラブで学んだことを忘れずに頑張ります。本当にありがとうございました」と感謝の挨拶があり、松本進也ガバナーからもご祝辞を頂戴し第一部が終了しました。

第二部は歓送会。片山勉ガバナーエレクトから激励のお言葉を、山本博史ガバナーノミニーから乾杯のご発声の後、華やかに祝宴が始まりました。

祝宴では古城紀雄米山奨学委員長からカウンセラー・終了奨学生の方々に「感謝状」「色紙」をそれぞれ贈呈し、和やかにそして楽しく過ごすことが出来ました。

そして宴も終わりを迎え米山学友会の藩振興会長からご祝辞、田中隆弥次年度米山奨学委員長から閉会の挨拶の後、全員でロータリーソング「手に手つないで」を歌いお開きとなりました。

これからもロータリー精神を柱に、ロータリーや学友同士の交流を大切に国際親善の輪が広がることを祈念しております。





2017学年度

米山奨学生オリエンテーション・懇親会 報告

米山奨学委員会 委員

栗山博道

(大阪中之島RC)

日時：平成29年4月5日(水) 16:00～19:45

場所：ヴィアーレ大阪

《16:00～16:30》

奨学生オリエンテーション「クリスタルルーム」

新規・継続カウンセラー、指導教官カウンセラーオリエンテーション「ヴィアーレホール」

《16:45～17:30》

奨学生・指導教官・カウンセラー・クラブ会長合同オリエンテーション「ヴィアーレホール」

《17:45～19:45》 懇親会「安土の間」

参加者：若林紀男PG、高島凱夫PG、松本進也DG、片山勉GE、山本博史GN、米山奨学生(新規・継続)、カウンセラー、クラブ会長・幹事、指導教官、藩振興米山学友会(関西)会長、米山学友会(関西)会員、地区米山奨学委員(古城紀雄地区米山奨学委員長、田中隆弥次年度米山奨学委員長、石井博章次年度副委員長、岡部倫正次年度副委員長、今年度・次年度の地区米山奨学委員)

2017学年度米山奨学生オリエンテーションが4月5日(水)ヴィアーレ大阪に於いて開催されました。古城紀雄委員長が35名のこの4月からの新奨学生対象のオリエンテーションを、田中隆弥次年度委員長がカウンセラー・指導教官対象のカウンセラーオリエンテーションを行いました。

次いで、岡部倫正次年度副委員長の司会のもと、奨学生・指導教官・カウンセラー・クラブ会長合同オリエンテーションが行われました。そこではまず若林紀男ロータリー米山記念奨学会副理事長・PGより開会の挨拶を、松本進也DGより歓迎の言葉を頂きました。

その後各テーブルで、奨学生とカウンセラーが出会い、相互自己紹介や奨学生などによる確約書の作成が行われました。次いで、全員で和やかに記念写真に納まり、懇親会に移りました。

懇親会は石井博章次年度副委員長の司会により進められ、高島凱夫米山奨学会評議員・PGが開会の挨拶をされ、片山勉GEの乾杯のご発声で開宴となりました。しばらく会食、歓談の後、新奨学生全員から2分間のスピーチを聞きました。ほとんどの奨学生の日本語の上手なことに会場から驚嘆の声が聞こえておりました。

宴の終盤では、藩振興米山学友会(関西)会長より同学友会の紹介があり、山本博史GNより奨学生への激励のお言葉を頂きました。そして田中隆弥次年度米山奨学委員長が開会の挨拶をし、最後に全員で輪を作り「手に手つないで」を歌い、散会しました。

これらの新しい米山奨学生が当地区のロータリアンとの活発な交流を通じて日本との架け橋となり、今後とも国際理解・平和に貢献してくれることを期待するばかりです。





RI2660地区 ローターリー財団100周年記念事業 阿蘇神社復興支援プロジェクト(熊本・大分ツアー) 報告

社会奉仕委員会 委員長

小林 知義

(大阪ユニバーサルシティRC)

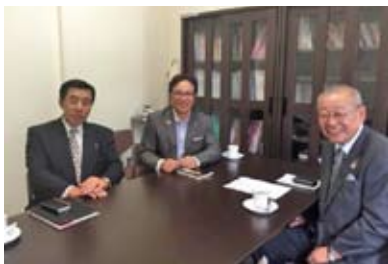
9月初旬に松本進也ガバナーより、ロータリー財団100周年の記念事業を、ロータリー財団委員会、社会奉仕委員会で企画するようにとご指示がありました。9月22日の地区の社会奉仕委員会で、計画立案の一任を取り付けて、活動を始めました。

松本ガバナーから提示された条件は下記の通りでした。①ロータリー財団委員会と社会奉仕委員会の共同提案による地区の事業として立案する事。②災害支援を中心とした事業である事。③できるだけ多くのクラブから賛同を得やすい事業である事。④予算規模はロータリー財団の地区補助金臨時費(に地区活動費を加え)300～400万円の範囲内で立案する事。

災害支援と言えば東北と熊本ですが、東北の大震災の支援は、以前、地区で実施したことがあると聞いていたので、今回は、熊本の震災支援を企画したいと考えました。

まず、調査が必要だと思い、10月の終わりにガバナー事務所を通じて、RI2720地区ガバナー事務所に、災害支援の担当者へアテンドを依頼しました。返事は、災害委員長を兼務している前田眞実ガバナーが一番詳しいので、ガバナー事務所に来て欲しいとの事でした。恐れ多くも前田ガバナーに直接、面談して頂く事になりました。

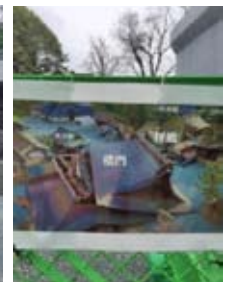
11月1日にRI2720ガバナー事務所、前田ガバナーと中野裕貴代表幹事にお目にかかり、松本ガバナーから示された条件を提示して、その中で適当な事業があれば、紹介して欲しいとお願いしました。



RI2720地区 前田ガバナーと中野代表幹事にご相談

1週間後に返事がきました。最も条件にあった事業として提案されたのは、阿蘇神社復興のための備品調達でした。阿蘇市のシンボルとしての阿蘇神社の復興は多くの市民の願望でもあり、阿蘇ロータリーからの

強い要望として、RI2720地区に、支援の要請が寄せられていました。



阿蘇神社 被害状況と
清掃奉仕をする
阿蘇RCの皆さん

同時に前田ガバナーから、3月24・25日に開催の地区大会にて、感謝状を贈呈したいので、松本ガバナーにご臨席頂けないかとのご要望をいただきました。早速、松本ガバナーのスケジュールをお伺いしました。残念ながら、当日はIMの公式行事が入っていて、参加できない状況でした。

両ガバナーは以前からお親しい間柄だったと聞いていたので、松本ガバナーから前田ガバナーに、このプロジェクトをRI2660地区全体で進めていくこと、正式に決定した時には地区大会に浜田晋代表幹事が代理で出席させていただく事などを、直接、連絡して頂きました。

阿蘇神社復興用装備品360万円分寄贈という大筋の企画は決まったものの、成功させるためには二つの課題がありました。一つは、3月25日の地区大会の感謝状贈呈に間に合わせるためには、1月にロータリー財団本部に臨時費の利用を承認して貰って、2月末までには、RI2720地区まで送金するというスピードが必要でした。

もう一つの課題は、多くのクラブからの賛同を得る事ができるかどうかという事でした。阿蘇神社は、観光の名所で阿蘇市のシンボルだとしても、宗教上の理



由から反対があるのではという思いがありました。

ですが、宮里唯子 ロータリー財団委員長をはじめ、ロータリー財団委員会の皆様のご協力、スピーディーに申請ができ、期日通りに送金が可能となりました。また、松本ガバナーと宮里委員長に、全クラブへ向けて丁寧な説明をして頂き、なんと、RI2660地区の全クラブから賛同を得る事ができました。

そして3月24日・25日と阿蘇神社奉賛、RI2720地区大会への出席のため、いよいよ熊本・大分ツアーが始まりました。

熊本空港に到着したのですが、大阪に比べ肌寒いなという感じがしました。前日、阿蘇地方に雪が降ったようです。我々は、四宮孝郎ガバナーノミニー・デジグネートを団長にバスに乗り込み、阿蘇神社に向かいました。



熊本空港到着 くまもと集合写真 阿蘇神社までのバスの中

10時30分、阿蘇神社に到着すると、シートで被われた解体中の楼門の前で、阿蘇ロータリークラブの皆さんが出迎えてくださり、熱烈な歓迎を受けました。肌寒い事もあってか、早々に仮設の拝殿に案内され、お祓いと祝詞を受ける事になりました。同時に、阿蘇ロータリークラブの笹原俊和会長から、RI2660地区あての感謝状を贈呈して頂きました。宮司さんからは、阿蘇神社の由来や建築様式、地震で崩壊したときの状況なども詳しく教えて頂きました。尚、仮設の拝殿に飾りつけられている備品も我々が座った椅子も、送金した補助金で購入したものだと聞きました。



阿蘇神社お出迎え 感謝状贈呈式 阿蘇神社の現状



阿蘇RCとの集合写真 阿蘇神社楼門解体の説明

12時に阿蘇神社を出発して阿蘇観光ホテルで昼食を取り、熊本から大分に入りました。湯布院の金鱗湖周辺をゆっくりと観光した後、日帰りされる四宮ガバナーノミニー・デジグネートを見送って、大分市内へとバスを走らせ、当日宿泊予定のホテルに到着しました。



阿蘇ホテルでの昼食 湯布院の金鱗湖での集合写真

少しの休憩をとり、RI2720地区の懇親会に合流しました。懇親会は米山ナイトとゴルフの表彰式を兼ねて、華やかに開催されました。懇親会からはRI2660地区 学友会委員長の溝畑正信委員長と浜田代表幹事も参加されました。RI2660地区からのメンバーは全員壇上で紹介を受け、RI2720地区の中野代表幹事より御礼のお言葉を頂きました。中野代表幹事には、地区大会の準備で忙しい中、二次会までお付き合い頂きました。感謝の気持ちでいっぱいです。



懇親会 米山奨学生によるフラダンス 懇親会 米山ナイト会場風景



大谷さん、思わぬプレゼントが当たる 懇親会后 二次会

2日目、25日は、12時30分から地区大会が開催されるという事もあり、午前中の短い時間、市内観光をしました。まず、元町の石仏を観にいきました。住宅地の中に古い石仏が祀られていました。凝灰岩に彫られた美しい薬師如来像で、平安後期につくられたものだそうです。全員で記念写真を写しました。



元町の石仏へお参り 元町の石仏 集合写真



少し、バスで移動して大分県立美術館を見学しました。この日は、大分県中津市出身の教育者、廣池千九郎博士と彼に関わりのある人達の文章などが、展示されていました。

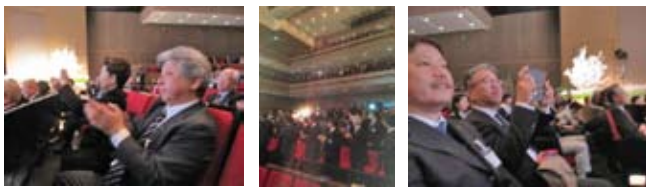


大分県立美術館前で 廣池千九郎 大分県立美術館内で

JR九州ホテルで早めの昼食をとった後、RI2720地区の地区大会が開催されるホルトホール大分に向かいました。会場に入ると前列から2列目と3列目の来賓席に、RI2660地区からの参加者全員の席が用意されていました。会場で、すでに到着されていた片山勉ガバナーエレクトと宮里委員長と合流する事ができました。



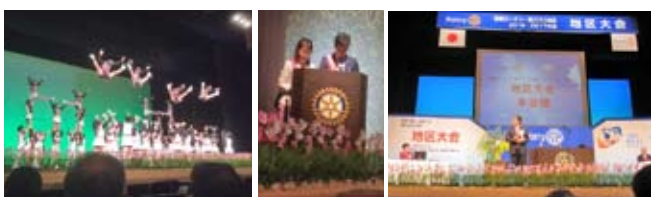
JR九州ホテルで昼食 地区大会会場ホルトホールに向かう



会場で宮里委員長と合流 会場は満席 塩尻委員と合流

地区大会は日本文理大学のチアリーディングの演舞からスタートしました。大分県知事・大分市長の祝辞の続き、前田ガバナーのご挨拶がありました。お話しの中で、RI2660地区の阿蘇神社復興支援の活動にも触れて頂き、また、来賓として紹介もして頂きました。二日間に及ぶ思いもよらぬ丁寧なおもてなしを受け、感謝の思いでいっぱいです。

式典はインターアクトの報告・ローターアクトの発表・米山奨学生の発表に続き、片山勉ガバナーエレクトが、RI2660地区を代表して、感謝状を頂く事になりました。我々は、それをしっかり見届け、会場を後にしました。



日本文理大学チアリーディング 司会 前田ガバナーご挨拶



阿蘇神社復興支援を紹介して頂く



片山ガバナーエレクトに感謝状贈呈

16時30分、後ろ髪を引かれる思いで会場を後にした一行は、大分空港から飛び立ち、伊丹空港に到着し、全行程を無事終わりました。出口付近で恒例の解散式。このツアーを通じて、我々に与えられたミッションであるRI2720地区との親睦が十分に果たせた事への御礼を、皆様に申し上げてお別れしました。



伊丹空港 解散式



ツアー旗

尚、最後にRI2660地区を代表して、お忙しい中、万障繰り合わせてこのツアーに参加して頂きました方のうち、文中でご紹介できなかった皆様は下記の通りです。

地区国際奉仕委員会 木田昌宏委員長・前田要之助副委員長、ローターアクト委員会 山本博之副委員長、地区学友委員会 吉田悦治委員、青少年活動委員会 斎藤清貴副委員長、地区社会奉仕委員会 望田成彦副委員長・服部潤承副委員長・塩尻明夫委員・榎原一滋委員・木下恵美子委員、大阪ユニバーサルシティRC 高野幸雄氏・福島三雄氏・大谷定子さん・中根三恵子さん。

皆様のご協力に、心からの御礼を申し上げて「阿蘇神社復興支援プロジェクト」の報告書とさせていただきます。



IM第6組ロータリーデー 報告

大阪城東RC 会長 **岸田 清豪**
 実行委員長 **福山 信也**
 (大阪城東RC)

ホストクラブ：大阪城東RC
 日時：2017年3月4日(土) 12:30~16:30
 場所：ホテルニューオータニ大阪 2階 鳳凰Sの間
 メインテーマ：人類に奉仕するロータリー
 テーマ：元RI会長 田中作次氏と語る
 講師：2012~13年度 RI会長 田中作次氏
 登録者：744名

IM6組ロータリーデーには、多くの御来賓の皆様、並びに会員の皆様に出席をいただき、また、Q&Aにおいては、積極的にお取り組みをいただき、誠にありがとうございました。

2015年9月18日にIM実行委員会を立ち上げ準備を進めて参りましたなかで、若手の会員よりロータリーの良さをもっと深く知りたいとの意見があり、第一候補として田中作次氏の名前があがりました。準備のため、田中氏の所属される八潮RCを表敬訪問させていただき、Q&Aで進行することになりました。

第一部のQ&Aにおいては、規程の改正期とも重なり、世界の事情を前提とした貴重な見解をお聞かせいただきました。

ここで、質問の一部を紹介致します。

- ロータリーの奉仕は、一方向なものではなく、双方向なものだと思います。具体的には、どの様なものであれば良いと思われませんか
 - ロータリーは職業人の集まりですから、ロータリーの奉仕とロータリーの職業奉仕との関係については、ほとんど同じ意味の様に思えます。両者には、どの様な違いがあるのでしょうか
 - RI会長としてお感じになられた異文化等のご経験を交えて、将来の国際ロータリーの行方と日本ロータリーの進む道は
 - 2016年規定審議会の採択についてどの様にお考えですか。以前に比べて緩和されているので、規定改定に伴う今後の影響について。例会開催日の改訂の趣旨とその効果、及び入会金の取り止めの効果について
 - 近年のRIの組織、経費の肥大化と財団の寄付の推進について。組織、経費の肥大化の原因は？又、財団への寄付の推進にこだわるとロータリーは変質するのではないかと
- 他、多くの質問に対して、今後のクラブ運営に役立つ貴重な見解をいただきました。
- 第二部は、青少年奉仕活動として支援を行っている大阪市立董中学の吹奏楽部による演奏会を行いました。全国大会で優秀な成績を収められ続けている生徒さんたちの真剣な姿に、こころ打たれる時間となりました。ご参加いただいた皆様に、深く感謝申し上げます。



IM第3組ロータリーデー 報告

くずはRC 会長 **上山 芳次**
実行委員長 **駕田 毅**
(くずはRC)

ホストクラブ：くずはRC

日時：2017年3月25日

参加人数：263名

テーマ：地球のステージ「本当の幸せってなんだろう」

講師：桑山紀彦 先生

開会セレモニーにおいては、来賓の伏見隆枚方市長より、歓迎とロータリアンの集いに対して、また日頃よりの奉仕活動について敬意と感謝の念が述べられました。併せて松本進也ガバナーよりのご挨拶の中で、今回の講演が地区の目指すところの一助となればとのお言葉をいただき、ホストクラブとしての責任と自覚に安心を覚えたところです。

映像と講師・桑山紀彦先生のやわらかな歌声からスタートした講演。それは、私たちロータリアンが肌で感じる「もの」がありました。

まず、私たちが世界の現実を知ることが大切であること、そして知ることから「奉仕」という言葉の意味をしっかりと認識し行動を起こすこと。桑山先生の一つ

ひとつの言葉の重さと画像から眼に入る現実。日本では「あたりまえ」のことが「あたりまえでない」現実。これらのことを桑山先生は、少女を通して気づかせていただきました。私たちロータリアンの根幹となる精神「奉仕の理想」そして、私たちの役割と責任を、今一度考える機会になればと思います。

講演の終了に際して、「よかった」等の「感動の声」をたくさん頂戴いたしました。講演の内容が、心に響くものとなったこと、感動のロータリーデーとなったこと幸いに存じています。この新たな感動が齎す、今後の奉仕活動のさらなる起点となれば幸いです。

また、講演終了後の懇親会におきましても多数のロータリアンの方にご参加いただき感謝いたします。「会場狭し」となりましたことお詫びを申し上げます。なにより、ロータリアンが一同に会して有意義な時間を共有できましたこと、ホストクラブとしてありがたく存じております。

くずはRCより、当日ご参集いただきましたすべての皆様に感謝をこめて……。ありがとうございました。





IM第1組ロータリーデー 報告

池田RC 会長 **柴田 宜孟**
 実行委員長 **岸上 宏司**
 (池田RC)

ホストクラブ：池田RC
 日時：2017年4月1日(土) 13:30~15:30
 場所：池田市民文化会館 小ホール
 テーマ：「人類に奉仕するロータリー
 Rotary Serving Humanity」
 講演テーマ：「懸命に生きる人々
 ~日本人こそ学んで欲しい~」
 講師：池間哲郎 (一般社団法人アジア支援機構 代表理事)
 登録者数：217 (7RC全員登録)
 参加者数：RC 141、RAC 7、オブザーバー 56

平成29年4月1日(土)、国際ロータリー第2660地区IM第1組ロータリーデー開催にあたりまして、たくさんの方々にご参加いただき、厚く御礼申し上げます。

当クラブがホストクラブを務めるにあたり、3つの目標を立て準備を進めてまいりました。1つは、開催時間を短くすること。2つ目に、メインプログラムは講演会とすること。最後に、オブザーバーを招待すること。

会計年度初日の土曜日という日程を考慮し、進行を工夫するなどして90分の講演時間を含めて3時間以内に収めることができました。また、ロータリーデーの目的「ロータリーの地域への認知度向上」をはかるため、各クラブにご推薦頂いた地域内3つの青年会議所

をはじめ地域で奉仕活動をされている皆さんをお招きしました。

講演につきましては、ちょうど一年前の地区協議会における講演に深い感銘を受けた池間哲郎様を講師に招聘しました。池間哲郎様は、アジア途上国の貧困地域の人々との出会いの中から、何か自分にできることはないかと、支援活動を続けてこられました。そして、「命の尊さ、一生懸命に生きることの大切さ」を全国の人々に伝え、拡げてこられました。

数年前、TBSのドラマ『3年B組金八先生』の中で紹介される場面で「池間様がみてこられた貧困地域で暮らす子どもたちのことをどう思うか？」と金八先生が生徒に問いかけます。それに対して、生徒が「かわいそうだと思うけれど、よその国のことだし、ここは日本だし、ピンとこない。」とこたえる場面があり、それがとても正直な言葉だと感じました。私達大人も、どこか遠い国の話のような、何かしてあげたいけど、何をしたらいいのかわからない、そのような気持ちを持ってはいないでしょうか。しかしながら、同じ人として、よその国のことだからと無関心でいてはいけません。「Rotary Serving Humanity (人類に奉仕するロータリー)」をテーマに掲げている今だからこそ一緒に考えていただきたいと思います。

RI会長ジョン・F・ジャーム氏は、おっしゃいました。「小さな機会に見えることが、本当は大きな機会であるかもしれない」ということを。この度、IMロータリーデーにお集まりいただいたことが、きっと大きな機会に繋がると思います。

最後になりましたが、ご指導くださいました松本進也ガバナー、熊澤一郎ガバナー補佐、IM第1組のロータリアンの皆様に心より感謝申し上げます。





RAC NEWS



2016-2017年度 国際ロータリー第2660地区ローターアクト

青少年奉仕クロスプロモーションのご報告

地区ローターアクト代表 大角 慶規
(大阪東ローターアクトクラブ)

実施日：2017年3月26日(日) 13:00～17:30

場所：難波御堂筋ホール 9Aホール

参加者：合計97名

(RAC 40名、RC 16名、IAC 24名、チームRYLA 9名、米山奨学生学友3名、ロータリー財団1名、ゲスト4名)

3月26日(日)、地区ローターアクト主催の「青少年奉仕クロスプロモーション」を行いました。この事業は、当地区ローターアクトとしては、初めての試みで当地区内の青少年奉仕プログラム(ローターアクト、インターアクト、ROTEX、RYLA等)間の横の繋がりを作り、地区内の青少年奉仕プログラムの相互理解を深めることを目的に行いました。

当日のプログラムは、二部構成とし、第一部では、泉パストガバナーのご挨拶に始まり、各青少年奉仕プログラムの活動と組織の紹介を各青少年奉仕プログラム代表者が行い、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、RYLA、ロータリー財団の説明を受け互いの理解を深めました。

第一部のメインプログラムでは、外部講師として世界を股にかけ活躍されるマイム俳優 いいむろなおき様をお呼びし、「ノンバーバルコミュニケーション」をテーマとしたワークショップを行いました。パントマイムの基本的なテクニックを楽しんで学んだあと、2人1組となって綱引きやキャッチボールなどのパントマイムを行いました。参加者の年齢・所属がばらばらであるにも関わらず、言葉を使わずにコミュニケーションを図ることができ、日常生活にも役立つ観察力や相手にあわせ行動する大切さ等を学ぶことができ、笑顔あふれるワークショップとなりました。

第二部の交流会では、一部で学んだパントマイムを活かしたジェスチャーゲームやお互いの共通点を探すゲームを行いました。普段それぞれ別の活動をしているメンバーと交流会でお話することで互いの理解が深まる良い機会となりました。

5月13日の「ロータリー学友会」の加盟認証状伝達式を控え、地区の青少年奉仕プログラムの関係性強化に取り組めた事業となりました。

最後にこの行事を準備するにあたりご協力頂きました地区ローターアクト委員会、地区インターアクト委員会を始めとするロータリーファミリーの皆様、そして多くの参加者の皆様に感謝申し上げ、「青少年奉仕クロスプロモーション」のご報告と致します。



RYLAのご紹介(チームRYLAウォンズリーダー)



講師のマイム俳優いいむろなおき様



パントマイム実技中の様子



パントマイム実技中の様子



第2部の交流会も楽しく行うことができました



集合写真(パントマイムポーズ)



野見神社こども相撲教室 報告

高槻東RC 会長 齊藤昇男

2017年3月5日(日)、野見神社(高槻市野見町)境内において、当クラブ主催のこども相撲教室を開催致しました。

日本の伝統文化である相撲は元来神事であり、野見神社の御祭神には相撲の神様として知られている野見宿禰命が祀られております。本事業では地区補助金を利用し、(1)子供たちへの伝統文化の継承・啓蒙 (2)地域の振興・活性化 (3)野見神社における能楽堂と戎神社のこけら落としとしてのイベント (4)春日野部屋に協力頂き、子供たちに出前授業をすること(職業奉仕) (5)相撲同好会の活性化及びクラブの活性化、会員増強という目的を達成するため、準備を進めて参りました。

2016年10月に野見神社こども相撲教室実行委員会事務局を発足し、野見神社、高槻商工会議所、高槻青年会議所との合同会議も開催し、組織力を高めて参りました。なお、創立70周年のプレセレモニーとして高槻商工会議所様と、創立50周年の高槻青年会議所様に、それぞれ共催をいただきました。

相撲教室に参加する子供たちは、3歳~6歳の元気な園児たちです。高槻市内の私立幼稚園を中心にチラシを配布し、参加を募り、最終的には約180名の園児たちの参加申し込みがありました。大勢の子供たちに、どのように力士たちと触れ合ってもらおうか、実行委員会の議論は活発化し、当日の混乱・事故防止のため、最善の方法を選択し、本番に備えました。

2017年3月3日、春日野部屋の方々のご指導のもと、野見神社能楽堂前に簡易土俵を作り、同年3月4日には、ちゃんこやカフェ、餅つきなどの振舞い処の準備も進み、いよいよ本番への期待感も高まりました。

本番の日、心配された天候も何とか無事に晴れ、朝から準備に追われました。わくわくした顔をした子供たちが野見神社に集まり始めました。受付開始後はアイワ保育園の保育士の方々にも協力いただきながら、子供たちの安全な

移動をサポートしました。

オープニングセレモニーでは、濱田高槻市長、松本ガバナー他来賓の方々のご挨拶をいただきました。また上方太鼓連の和太鼓演奏もあり、会場が盛り上がりました。時間変更はありましたが、幕内上位力士である栃煌山、栃ノ心、碧山の他、力士のベ7名が登場し、会場からは歓声が沸き上がりました。

こども相撲教室がスタートし、小さな子供たちが力士に向かっていきますが、力士はびくともしません。片手で軽々と持ち上げられた子供たちからも笑顔が溢れ、家族からも応援の声や笑いが起こりました。また、土俵でのイベントの他に、ちゃんこ・コーヒー・ジュースが振舞われ、会場は常に活気がありました。また、力士と子供たちによる餅つきでは、力強い力士の餅つき姿に来場者も驚きました。

当日はNHK放送、高槻ケーブルテレビ、産経新聞の取材要請もあり、それぞれ放送、記事になりました。子供たちへの伝統文化の継承や地域の振興・活性化、またロータリーの公共イメージと認知度の向上という目的に向かって準備してきた本奉仕事業が、天候に恵まれ、また大きなケガ人なく、無事に成功に終わり、当クラブの会員も充実感・達成感に満たされました。ご協力いただきました会員の皆様、関係者の方々には厚く御礼を申し上げます。



Rotary NEWS

Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター

NEWS

2017年5月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
今月号の担当 Zone 3 RPIC

■ 会員基盤向上に資する「ロータリー公共イメージ向上」について

さる3月27,28の両日東京で開催されたRI第1,2,3ゾーン会員基盤向上セミナーでは標記演題について各地の公共イメージコーディネーター関係者 数名がそれぞれの切り口から持論を大変熱く語られ、とても印象的で貴重な時間を過ごすことが出来た。RIはロータリー発展のため戦略計画を大々的に取り入れるよう推奨し、その束ねた3本の矢の内の一つである公共イメージ向上も特別に力を入れている。戦略計画の最終ゴールは何よりもクラブの発展、そして会員増強であり、その為のイメージ向上は必須であり、それを活かさねばならないと説いている。

112年前シカゴの街で4人の青年実業家が集まりロータリークラブを創立し、それが現在会員数120万人を超える世界的巨大組織に成長した。その要因はロータリーが常に内外への広報宣伝活動を効果的に継続して来たこと、そしてどの時代にもロータリー会員自ら日頃の理念に沿った職業奉仕を行い、世界中の各クラブが長年実施して来た質の高い奉仕活動を地域が世界が認知して来たからではないか。ここで先日のセミナーでの発表を参考にしながら今後の広報展開を如何になすべきかを考えてみたい。

●地区レベルで、

地区はクラブにロータリーのイメージ向上に繋がる情報を提供すべきである。例えばクラブ奉仕活動への取材活動を地区が代わってマスコミに申し入れる、クラブセントラルから情報収集を奨励する、地区へのBox投稿依頼を強く勧めている。特にIT、中でも各種SNSを駆使した映像による積極的発表、投稿は若い世代に強くアピールするだろう。一例として、第2670地区前田直俊ガバナー監修によるアニメ「おしえてロータリー」は日本語、英語版があり、FB、 YouTube、DVD等を通して誰でも鑑賞可能。これらは広く地域社会でロータリーの啓発活動や、ロータリークラブ新入会員の研修にも役立つすぐれた教材である。(第1図参照)

●クラブレベルで、

会員が汗を流し、地域のために良い事をした事実をマスコミが取材し、のちにマスメディアに載ることはとても立派な業績であり、ロータリーを社会に理解して貰える千載一遇の良い機会です。ここに第2690地区玉島RCと米子4RCの奉仕活動が新聞記事になった例を紹介する。なお、この記事は現在RIのBoxに収めてあります。各クラブでもとても簡単に操作できるBoxを利用し、活用して下さい。(第2図・第3図参照)

●ロータリアン個人レベルで、

忘れてならないのは、会員各自が果たして来た長年の「くちコミ作戦と真摯な奉仕活動」こそロータリー発展の最大貢献者であり、今後戦略計画実施への大きなヒントになると確信する。色々な意味で直接対面での意思疎通は何事にも変えがたいお金のかからない広報宣伝戦略であろう。(第3ゾーンARPIIC 伊藤文利 倉吉RC)

■ クラブ数 会員数

Zone	クラブ数	会員数
Zone 1	829	28,680
Zone 2	652	28,158
Zone 3	790	32,745
合計	2271	89,583

2017年4月10日現在のClub Centralのデータです。第2ゾーンの数値にはGUAM, MICRONESIA, NORTH ERN MARIANS, PALAUが含まれます。

■ BOX登録件数

187件(1.2.3ゾーン合計)
2017年4月10日現在



第1図

倉敷・総社圏版

Kurashiki・Soja

災害発生 どう対応

倉敷市玉島地区の中学生が学ぶ「災害ボランティアリーダー」研修会。...

災害に備え、炊き出しの訓練をする生徒ら

第2図

米子の4ロータリークラブ 金沢翔子さんの書 全日空ホテルに寄贈

ダウン症の書家・金沢翔子さんの「夢」東京都在住... 米子市内のロータリークラブ(RC)のために筆を執った書の披露が18日、同市久米町の米子全日空ホテルであった。...

「夢」は、RCの例会などで利用する同ホテルに寄贈した。作品が掲げられた1階ロビーで開かれた式典にはRC関係者約20人が出席。勢いを感じさせる筆遣いの書に拍手がわいた。

地区大会で代表者に当たるガバナーを務めた庄司尚史第2商會代表社員社長は「書を見るたびに、ポリオ撲滅への意識を高めてほしい」と話した。(陰山篤志)

第3図
この書は第2690地区米子市内4RCが市民に末永く鑑賞してもらうために共同購入したものである。





米山記念館便り 三井報恩会（青山学院幼少時教育と学院への支援）

シリーズ⑨ 米山梅吉の横顔

米山梅吉の青山学院への奉仕は大正5年頃には既に見られますが、何と言っても青山学院初等科の創立で、米山の、整備拡充よりも初等教育の充実を重視する教育論の実践でした。昭和12年に竣工した校舎は全額私財を投じて建設されたもので一切の寄付は仰ぎませんでした。学院が直営の予定でしたが許可が難航し、青山学院小学財団を



青山学院緑岡初等学校正門と校舎

設立、同財団立「緑岡小学校」として発足しました。男女25名づつが入学し、初代校長は米山でした。経営方針は7条あって、「学校後援会、保護者会等の支援団体は認めない」「児童の教育は学校の手によって行う。学校を信じて委されたい」「人にされて嬉しかったことを人にもせよ」等でした。



記念館の月桂樹前にポール・ハリス植樹レリーフを設置
昭和10年来日の折、ポール・ハリスが月桂樹を帝国ホテル前庭にお手植えし、記念館にはその2世が植えられています。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email:yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



米山梅吉関連図書を紹介



B5判 記念館35周年記念誌
本文268ページ/2,500円

米山梅吉の聲音 記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」「ロータリーとのかかわり」「記念館の歴史」などが詳細に解説されています。

資料編としては、米山梅吉の会議や大会での挨拶や講演、ロータリー月報やラジオ放送の内容なども掲載。記念館所蔵の図書目録、年表など網羅されています。



「ロータリーの友」誌 5月号推奨記事のご紹介

地区幹事 **田中 実**
(大阪北RC)

【横組書記事より】

P.07 若者のリーダーシップを養成RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)

P.08 **【第2660地区】ロータリーパパ&ママ**

【第2720地区】 将来のロータリアンへつなぐ

【第2830地区】 地域のリーダーを育てる

【第2750地区】 持続性を尊重

【第2710地区】 リーダーシップ スポーツ雪合戦に学べ

RYLAに多様性を取り入れる 第9回全国RYLA研究会レポート

感想) 当2660地区の紹介記事には「RYLAセミナーはロータリアンの研修でもある」と書かれており「青少年の為ではなく、青少年と共に」ある制度だと改めて実感しました。

P.20 ロータリー財団100周年を祝う

P.22 寄付金の流れ：寄付金が活かされるまで。

感想) 我々が日頃から行っている寄付活動で集められる寄付金には使用目的を指定することができること、寄付金の運用によって財団の運営費の一部に充当されていること、補助金として授与されることなど、改めて補助金の活かされ方を知る機会となりました。

P.31 「阿蘇神社」復興にご支援ください。阿蘇RC 内田孝昭

P.36 **「視点-ガバナーのページ」“The Ideal of Service” 第2660地区 松本進也ガバナー**

【縦組書記事より】

P.04 上杉鷹山の訓え

P.16 友愛の広場「多様性の中で守るべきもの」千里RC 井上暎夫パストガバナー

P.20 ロータリー俳壇 大阪うつぼRC 齊藤隆二、大阪北RC 三宅 侃

ロータリー俳壇 大阪西RC 鴨谷瑠美子、大阪東淀ちゃやまちRC 小坂克彦

豊中RC 関谷洋子

P.22 ロータリーアットワーク

- ・「国際親善の夕べ」で世界34か国の研修員と交流
- ・女子高生からIAC誕生
- ・米山奨学生の出前授業で国際感覚を学ぶ
- ・クラウドファンディングによる社会奉仕活動達成

貴クラブの活動のヒントに成ると思います。ご利用ください。
また、貴クラブの活動の様子を「ロータリーの友」へご投稿お願いいたします。
今年度1年間毎月発信してまいります。よろしくお願いいたします。



米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2017年 2月末 全国寄付金累計額	1,093,829,556円	(前年度比 6,010万円減)
第2660地区寄付金累計額	70,781,792円	(前年度比 6.83%増)
全国寄付累計トップ10		
1. 第2650地区	77,973,307円	6. 第2770地区 50,763,860円
2. 第2660地区	75,444,704円	7. 第2580地区 44,266,350円
3. 第2750地区	64,106,331円	8. 第2820地区 43,333,000円
4. 第2760地区	57,041,198円	9. 第2710地区 36,365,446円
5. 第2590地区	56,859,500円	10. 第2780地区 35,440,797円

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2017年2月)。

氏名	回数	クラブ名
江端 順子	1	守口イブニングRC
三谷 順一	1	守口イブニングRC
古屋 優子	1	大阪城東RC
塩山 弘	2	大阪城東RC
鈴木 良造	5	大阪城南RC
多田 秀観	2	大阪大手前RC
若林 紀男	36	大阪東RC
川上 知紀	1	大阪東南RC

氏名	回数	クラブ名
曾根 源蔵	1	大阪東南RC
高崎 充弘	2	大阪東南RC
和田 光博	2	大阪東南RC
長江 稔	2	大阪東南RC
岡本 健治	8	大阪東南RC
林 浩志	1	大阪東淀ちゃやまちRC
横田喜久雄	25	大阪東淀ちゃやまちRC

氏名	回数	クラブ名
釧崎 克己	2	大阪東淀ちゃやまちRC
戸田 和孝	2	大阪東淀ちゃやまちRC
西埜 伊宜	3	大阪東淀ちゃやまちRC
西川 正一	6	大阪淀川RC
谷口 浩	4	池田くれはRC
小西 康仁	1	豊中千里RC
伊藤 寛	1	枚方RC

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2017年2月)。

クラブ名	回数
大阪城東RC	46
大阪西北RC	45

クラブ名	回数
大阪東RC	94
大阪東南RC	32

クラブ名	回数
大阪東淀ちゃやまちRC	48

■ポール・ハリス・フェロー 次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2017年2月)。

氏名	クラブ名
坂田 淳一	枚方RC
吉田 潤	枚方RC
前田 幸子	茨木RC
三谷 順一	守口イブニングRC

氏名	クラブ名
金井塚康弘	大阪リバーサイドRC
瓦谷 勝	大阪西南RC
永井信太郎	大阪西南RC

氏名	クラブ名
木屋 憲章	豊中RC
森本 博明	豊中RC
奈須 正典	豊中RC

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2017年2月)。

氏名	回数	クラブ名
大野 榮	1	枚方RC
掛谷 建郎	2	茨木RC
三好千代子	3	茨木RC
大森 慈祥	8	茨木RC
大森 保子	6	茨木西RC
中道 孝治	1	守口イブニングRC
堀 育弘	1	大阪東淀ちゃやまちRC
前田要之助	4	大阪東淀ちゃやまちRC
西埜 伊宜	4	大阪東淀ちゃやまちRC
福味 正俊	8	大阪東淀ちゃやまちRC
望月 亮	8	大阪東淀ちゃやまちRC

氏名	回数	クラブ名
領木 誠一	6	大阪東RC
鈴木 良造	4	大阪城南RC
餅野 法善	2	大阪なにわRC
山川 晴久	2	大阪なにわRC
増田 久弥	1	大阪西北RC
吉岡 康雄	1	大阪西北RC
妙中 茂樹	2	大阪西北RC
古市 仁	4	大阪西北RC
浦井 裕樹	1	大阪リバーサイドRC
横尾 博子	1	大阪リバーサイドRC
横田 泰介	1	大阪リバーサイドRC

氏名	回数	クラブ名
柿本 円	2	大阪リバーサイドRC
柿本 登	3	大阪リバーサイドRC
垣内 康弘	4	大阪リバーサイドRC
松井 素子	4	大阪リバーサイドRC
苅田 修	5	大阪リバーサイドRC
前田 葉子	7	大阪リバーサイドRC
村山 廣甫	2	大阪西南RC
村井 史郎	3	大阪西南RC
大塚 颯三	1	豊中RC
畑田 耕一	4	豊中RC



2016-17年度 ロータリー財団 年次基金寄付 一覧表

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付
八尾中央	16	\$721	\$11,536
大阪中央	41	\$381	\$15,623
大阪中之島	33	\$368	\$12,155
茨木西	25	\$283	\$7,079
大阪東	122	\$262	\$32,016
東大阪東	60	\$246	\$14,755
大阪大淀	40	\$244	\$9,780
大阪なにわ	25	\$226	\$5,649
東大阪	78	\$214	\$16,710
大阪咲洲	18	\$212	\$3,815
守口イブニング	23	\$210	\$4,831
大阪西北	46	\$207	\$9,540
大阪リバーサイド	31	\$200	\$6,200
大阪梅田東	37	\$196	\$7,240
大阪西	88	\$194	\$17,073
八尾東	28	\$192	\$5,368
大阪うつぼ	34	\$187	\$6,357
大阪梅田	26	\$184	\$4,790
豊中千里	37	\$182	\$6,750
大阪淀川	32	\$181	\$5,800
大阪心斎橋	36	\$181	\$6,513
摂津	31	\$179	\$5,555
大阪柏原	27	\$177	\$4,770
くずは	62	\$174	\$10,789
東大阪中央	23	\$172	\$3,956
新大阪	33	\$171	\$5,643
茨木	28	\$171	\$4,783
大阪西南	92	\$169	\$15,530
大阪船場	38	\$168	\$6,400
枚方	50	\$168	\$8,416
吹田	62	\$168	\$10,424
大阪南	157	\$168	\$26,316
高槻東	36	\$165	\$5,930
大阪ユニバーサルシティ	34	\$165	\$5,600
大阪北	183	\$163	\$29,851
大東中央	28	\$162	\$4,550
香里園	13	\$162	\$2,104
大阪フレンド	26	\$160	\$4,160
大阪東南	35	\$160	\$5,600
大阪帝塚山	46	\$160	\$7,360
大阪難波	58	\$158	\$9,180

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付
大阪大手前	37	\$155	\$5,740
高槻西	21	\$152	\$3,195
大阪御堂筋本町	52	\$151	\$7,860
大阪	266	\$150	\$39,946
大阪堂島	28	\$150	\$4,190
大阪城南	50	\$149	\$7,451
大阪鶴見	31	\$147	\$4,572
吹田江坂	32	\$147	\$4,706
豊中	42	\$137	\$5,747
八尾	56	\$135	\$7,562
高槻	49	\$132	\$6,485
吹田西	49	\$131	\$6,400
千里	31	\$130	\$4,040
箕面千里中央	24	\$129	\$3,100
池田くれは	32	\$129	\$4,125
東大阪みどり	22	\$121	\$2,655
門真	28	\$113	\$3,170
大阪城東	37	\$112	\$4,150
大阪東淀ちゃやまち	29	\$103	\$2,974
大東	39	\$102	\$3,960
寝屋川	40	\$100	\$4,000
豊中南	22	\$94	\$2,076
大阪天満橋	56	\$91	\$5,090
大阪天王寺	51	\$87	\$4,418
大阪城北	58	\$86	\$5,000
千里メイプル	23	\$85	\$1,962
箕面	27	\$76	\$2,059
大阪平野	37	\$69	\$2,538
茨木東	41	\$65	\$2,675
大阪イブニング	13	\$62	\$800
池田	35	\$58	\$2,040
東大阪西	29	\$57	\$1,660
交野	38	\$46	\$1,753
大阪北梅田	65	\$20	\$1,320
大阪ネクスト	21	\$18	\$388
守口	41	\$12	\$500
大阪アーバン	29	\$10	\$294
大阪みおつくし	17	\$0	\$0
大阪そねざき	35	\$0	\$0
四条畷	5	\$0	\$0

(2017.4.16 現在)

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計
3,576	\$155.79	\$557,094



2016-17年度 ポリオ・プラス基金寄付 一覧表

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
八尾中央	16	\$203.23	\$3,251.65
大阪南	157	\$76.61	\$12,027.06
大阪フレンド	26	\$73.09	\$1,900.37
池田くれは	32	\$72.19	\$2,310.00
八尾	56	\$68.98	\$3,863.01
茨木	28	\$68.33	\$1,913.21
大阪中央	41	\$67.70	\$2,775.65
高槻	49	\$66.81	\$3,273.60
八尾東	28	\$65.03	\$1,820.81
豊中千里	37	\$64.64	\$2,391.83
千里メイプル	23	\$64.62	\$1,486.34
大阪北	183	\$64.26	\$11,759.08
東大阪中央	23	\$63.43	\$1,458.86
大阪船場	38	\$63.16	\$2,400.00
東大阪東	60	\$63.16	\$3,789.43
吹田西	49	\$62.89	\$3,081.49
大阪梅田	26	\$62.78	\$1,632.24
門真	28	\$62.48	\$1,749.43
守口イブニング	23	\$62.48	\$1,437.00
大阪なにわ	25	\$62.40	\$1,560.00
大阪西南	92	\$62.36	\$5,736.97
大阪ユニバーサルシティ	34	\$62.32	\$2,118.87
大阪北梅田	65	\$62.28	\$4,048.29
大阪鶴見	31	\$62.24	\$1,929.43
東大阪	78	\$62.18	\$4,849.74
大阪帝塚山	46	\$61.71	\$2,838.86
高槻西	21	\$61.64	\$1,294.34
大阪東	122	\$61.62	\$7,518.10
茨木西	25	\$61.37	\$1,534.25
大阪城南	50	\$61.20	\$3,060.00
大阪天王寺	51	\$61.18	\$3,120.00
くずは	62	\$61.10	\$3,788.24
大阪西	88	\$60.90	\$5,358.87
大阪	266	\$60.78	\$16,167.42
大阪リバーサイド	31	\$60.30	\$1,869.43
大阪東南	35	\$60.27	\$2,109.43
枚方	50	\$60.19	\$3,009.43
大阪咲洲	18	\$60.00	\$1,080.00
大阪柏原	27	\$60.00	\$1,620.00
大阪難波	58	\$60.00	\$3,480.00
大阪城北	58	\$60.00	\$3,480.00

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
大阪中之島	33	\$58.75	\$1,938.87
豊中	42	\$58.52	\$2,457.74
大阪心斎橋	36	\$58.48	\$2,105.10
大阪東淀ちゃやまち	29	\$58.26	\$1,689.43
大阪うつぼ	34	\$58.12	\$1,976.12
大阪大手前	37	\$56.76	\$2,100.00
大阪御堂筋本町	52	\$56.72	\$2,949.43
茨木東	41	\$56.60	\$2,320.60
大阪淀川	32	\$55.44	\$1,774.03
吹田江坂	32	\$55.14	\$1,764.60
東大阪みどり	22	\$54.51	\$1,199.26
東大阪西	29	\$54.48	\$1,580.00
大阪西北	46	\$53.07	\$2,441.27
摂津	31	\$50.30	\$1,559.43
大阪城東	37	\$50.25	\$1,859.43
寝屋川	40	\$50.24	\$2,009.43
香里園	13	\$46.42	\$603.40
大東中央	28	\$45.00	\$1,260.00
大阪堂島	28	\$43.10	\$1,206.90
大阪平野	37	\$39.66	\$1,467.58
池田	35	\$39.13	\$1,369.43
豊中南	22	\$38.59	\$849.00
千里	31	\$36.77	\$1,140.00
箕面	27	\$36.31	\$980.34
大東	39	\$35.10	\$1,368.86
大阪天満橋	56	\$32.08	\$1,796.59
吹田	62	\$29.41	\$1,823.42
大阪イブニング	13	\$15.38	\$200.00
大阪梅田東	37	\$4.86	\$180.00
大阪そねざき	35	\$2.97	\$103.83
大阪大淀	40	\$0.47	\$18.87
大阪アーバン	29	\$0.33	\$9.43
新大阪	33	\$0.29	\$9.43
交野	38	\$0.00	\$0.00
箕面千里中央	24	\$0.00	\$0.00
守口	41	\$0.00	\$0.00
大阪みおつくし	17	\$0.00	\$0.00
大阪ネクスト	21	\$0.00	\$0.00
四条畷	5	\$0.00	\$0.00
高槻東	36	\$0.00	\$0.00

(2017.4.16 現在)

7月期初	地区平均	ポリオ・プラス基金寄付合計
3,576	\$53.69	\$192,004.55



2016-17年度 米山奨学会 寄付状況

2017年3月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (1月1日)	特別寄付者 割合 (%)	個人平均寄付額
大阪リバーサイド	930,000	780,000	1,710,000	31	71.0	55,161
大阪鶴見	157,500	1,586,000	1,743,500	32	78.1	54,484
大阪大淀	217,500	1,891,950	2,109,450	44	75.0	47,942
大阪ユニバーサルシティ	170,000	1,215,000	1,385,000	34	100.0	40,735
大阪中之島	320,000	825,000	1,145,000	32	100.0	35,781
守口イブニング	117,500	700,000	817,500	23	108.7	35,543
大阪東淀ちややまち	140,000	775,000	915,000	27	103.7	33,888
東大阪東	300,000	1,748,000	2,048,000	61	62.3	33,573
吹田	315,000	1,800,000	2,115,000	64	93.7	33,046
東大阪中央	115,000	630,000	745,000	23	91.3	32,391
大阪東	735,000	3,130,000	3,865,000	123	103.3	31,422
大阪うつぼ	167,500	840,000	1,007,500	33	100.0	30,530
大阪城東	180,000	885,000	1,065,000	35	80.0	30,428
大阪東南	172,500	850,000	1,022,500	34	100.0	30,073
大阪咲洲	90,000	450,000	540,000	18	77.8	30,000
大阪心斎橋	177,500	868,000	1,045,500	36	100.0	29,041
大阪梅田	137,500	700,000	837,500	29	96.6	28,879
高槻東	288,000	720,000	1,008,000	36	94.4	28,000
豊中南	55,000	530,000	585,000	21	81.0	27,857
八尾	290,000	1,280,000	1,570,000	58	87.9	27,068
千里	155,000	677,000	832,000	31	87.1	26,838
茨木	290,000	515,000	805,000	30	103.3	26,833
大阪難波	342,000	1,160,000	1,502,000	56	100.0	26,821
大阪北	1,104,000	3,730,000	4,834,000	181	62.4	26,707
大東中央	70,000	665,000	735,000	28	85.7	26,250
大阪御堂筋本町	250,000	1,000,000	1,250,000	48	108.3	26,041
東大阪みどり	110,000	460,000	570,000	22	72.7	25,909
吹田西	245,000	930,000	1,175,000	49	65.3	23,979
大阪西南	462,500	1,755,000	2,217,500	93	73.1	23,844
香里園	50,000	235,000	285,000	12	125.0	23,750
大阪西北	230,000	860,000	1,090,000	46	50.0	23,695
東大阪	392,500	1,450,000	1,842,500	79	60.8	23,322
吹田江坂	162,500	600,000	762,500	33	90.9	23,106
枚方	250,000	890,000	1,140,000	50	92.0	22,800
大阪城南	252,500	873,474	1,125,974	50	24.0	22,519
大阪	1,355,000	4,805,000	6,160,000	276	51.4	22,318
大阪堂島	108,000	478,960	586,960	27	103.7	21,739
茨木西	122,500	375,000	497,500	24	104.2	20,729
大阪南	628,000	2,771,000	3,399,000	164	68.3	20,725
大阪柏原	132,500	395,000	527,500	26	100.0	20,288
摂津	160,000	498,000	658,000	33	100.0	19,939
大阪船場	234,000	560,000	794,000	40	100.0	19,850



クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (1月1日)	特別寄付者 割合 (%)	個人平均寄付額
八尾中央	80,000	234,000	314,000	16	81.2	19,625
大阪淀川	75,000	500,000	575,000	30	100.0	19,166
大東	185,000	555,000	740,000	39	94.9	18,974
大阪西	445,000	1,130,000	1,575,000	89	30.3	17,696
大阪中央	217,500	591,750	809,250	46	100.0	17,592
池田くれは	160,000	435,000	595,000	34	20.6	17,500
千里メイプル	120,000	264,000	384,000	22	86.4	17,454
豊中	252,000	430,000	682,000	40	42.5	17,050
八尾東	140,000	332,500	472,500	28	85.7	16,875
大阪大手前	222,000	350,000	572,000	35	100.0	16,342
守口	212,000	443,000	655,000	43	100.0	15,232
大阪城北	292,500	600,000	892,500	59	10.2	15,127
箕面千里中央	112,500	220,000	332,500	22	59.1	15,113
大阪天満橋	145,000	725,000	870,000	58	100.0	15,000
大阪天王寺	255,000	510,000	765,000	52	98.1	14,711
新大阪	335,000	164,000	499,000	34	55.9	14,676
箕面	137,500	260,000	397,500	28	82.1	14,196
東大阪西	84,000	280,000	364,000	27	70.4	13,481
大阪そねざき	245,000	200,000	445,000	34	47.1	13,088
大阪フレンド	132,500	205,000	337,500	27	40.7	12,500
高槻西	105,000	150,560	255,560	21	52.4	12,169
大阪イブニング	65,000	90,000	155,000	13	61.5	11,923
茨木東	202,500	280,010	482,510	41	68.3	11,768
大阪梅田東	185,000	265,000	450,000	39	23.1	11,538
大阪アーバン	152,500	189,000	341,500	30	66.7	11,383
大阪平野	200,000	275,000	475,000	43	18.6	11,046
高槻	247,500	267,500	515,000	50	36.0	10,300
豊中千里	180,000	170,000	350,000	35	5.7	10,000
四條畷	50,000	0	50,000	5	0	10,000
大阪なにわ	122,500	107,000	229,500	23	30.4	9,978
池田	272,000	0	272,000	33	0	8,242
大阪ネクスト	115,000	65,000	180,000	24	50.0	7,500
大阪みおつくし	85,000	0	85,000	12	0	7,083
くずは	369,000	0	369,000	62	0	5,951
交野	114,000	100,000	214,000	38	2.6	5,631
大阪北梅田	330,000	0	330,000	65	0	5,076
大阪帝塚山	235,000	0	235,000	47	0	5,000
寝屋川	200,000	0	200,000	40	0	5,000
門真	140,000	0	140,000	29	0	4,827
合計	19,399,000	58,275,704	77,674,704	3,605	65.4%	21,546



2017年3月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期 初会員 数	3月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第 1 組	池田	35	33	2	0	2	-2	4	82.04	64.85
	池田くれは	32	33	3	3	2	1	3	87.10	77.42
	箕面	27	28	2	2	1	1	4	75.48	72.30
	箕面千里中央	23	25	2	3	1	2	5	80.67	80.67
	豊中	42	40	4	0	2	-2	3	90.11	73.88
	豊中南	22	22	2	1	1	0	4	81.15	77.40
	豊中千里	37	37	4	2	2	0	4	91.02	85.65
	小計	218	218	19	11	11	0		83.94	76.02
	I M 第 2 組	茨木	28	30	3	3	1	2	4	93.10
茨木東		41	39	5	0	2	-2	4	69.05	63.08
茨木西		25	24	6	0	1	-1	4	82.29	71.59
千里		31	33	2	5	3	2	3	83.08	68.17
千里メイプル		23	23	4	2	2	0	4	89.29	78.57
摂津		31	32	1	2	1	1	4	95.37	81.91
吹田		62	63	10	3	2	1	4	98.67	91.46
吹田江坂		32	30	2	1	3	-2	3	98.85	89.48
吹田西		49	49	2	1	1	0	3	100.00	86.27
高槻		49	50	6	4	3	1	4	94.07	82.76
高槻東		36	37	2	2	1	1	4	96.27	94.09
高槻西		21	21	0	0	0	0	4	96.43	72.62
小計	428	431	43	23	20	3		91.37	79.92	
I M 第 3 組	大東	39	40	0	1	0	1	3	98.99	89.39
	大東中央	28	27	12	0	1	-1	3	91.19	78.01
	枚方	50	52	2	3	1	2	4	88.02	76.94
	門真	28	31	6	3	0	3	4	88.22	71.96
	交野	38	38	2	0	0	0	5	75.67	67.50
	香里園	13	14	0	2	1	1	3	92.30	71.79
	くずは	62	61	2	0	1	-1	5	68.34	61.14
	守口	42	42	4	1	1	0	4	66.78	62.10
	守口イブニング	23	24	4	2	1	1	4	75.00	64.58
	寝屋川	40	39	4	0	1	-1	4	87.65	71.15
	四條畷	5	5	0	0	0	0	4	100.00	100.00
	小計	368	373	36	12	7	5		84.74	74.05
I M 第 4 組	東大阪	77	80	0	4	1	3	4	88.70	79.17
	東大阪中央	23	22	0	1	2	-1	3	90.61	88.34
	東大阪東	60	62	5	3	1	2	4	79.00	69.87
	東大阪みどり	22	22	0	0	0	0	4	65.91	54.55
	東大阪西	29	28	0	1	2	-1	3	100.00	78.35
	大阪柏原	27	26	2	0	1	-1	4	88.83	86.70
	大阪ネクスト	23	24	8	1	0	1	4	56.30	56.30
	八尾	56	58	0	3	1	2	5	80.22	74.87
	八尾中央	16	15	0	0	1	-1	4	73.81	63.21
	八尾東	28	28	1	1	1	0	4	76.95	73.49
小計	361	365	16	14	10	4		80.03	72.49	

I M 組	クラブ名	7月期 初会員 数	3月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
			全員	女性							
I M 第 5 組	大阪中央	41	45	5	6	2	4	4	87.37	74.21	
	大阪堂島	28	26	3	2	4	-2	3	87.17	78.20	
	大阪北	183	183	0	5	5	0	5	74.42	65.12	
	大阪北梅田	65	65	6	2	2	0	3	78.69	73.69	
	大阪西	88	94	0	6	0	6	3	80.37	76.03	
	大阪大淀	40	44	0	5	1	4	5	82.91	78.39	
	大阪リバーサイド	31	32	5	2	1	1	4	99.11	80.31	
	大阪西北	46	45	0	1	2	-1	3	85.16	71.90	
	大阪そねざき	35	32	21	1	4	-3	5	88.04	80.18	
	大阪梅田	26	36	4	11	1	10	4	80.05	70.46	
	大阪梅田東	37	39	0	2	0	2	4	77.60	64.10	
	大阪ユニバーサルシティ	34	35	4	2	1	1	4	72.06	61.03	
小計	654	676	48	45	23	22		82.75	72.80		
I M 第 6 組	大阪	266	270	2	18	14	4	5	73.40	57.29	
	大阪東	122	122	0	6	6	0	5	93.27	78.38	
	大阪東淀ちややまち	29	26	3	0	3	-3	3	91.23	80.70	
	大阪城東	37	35	6	0	2	-2	5	93.18	82.51	
	大阪中之島	32	32	3	0	0	0	5	86.56	77.41	
	大阪大手前	37	33	6	0	4	-4	4	96.15	88.70	
	大阪城北	58	61	5	3	0	3	5	82.05	73.77	
	大阪天満橋	56	58	0	4	2	2	4	85.67	80.50	
	大阪鶴見	31	32	3	1	0	1	3	81.26	81.14	
	大阪淀川	29	31	6	2	0	2	5	94.83	74.46	
	新大阪	33	34	0	1	0	1	4	85.51	79.95	
	小計	730	734	34	35	31	4		87.56	77.71	
I M 第 7 組	大阪フレンド	26	27	3	2	1	1	4	80.56	56.49	
	大阪御堂筋本町	52	48	2	1	5	-4	4	88.91	73.88	
	大阪南	157	164	4	12	5	7	3	85.25	71.65	
	大阪難波	58	55	0	0	3	-3	4	84.26	74.61	
	大阪なにわ	26	20	2	0	6	-6	5	90.52	85.26	
	大阪西南	92	96	22	6	2	4	5	89.70	69.38	
	大阪船場	38	40	3	3	1	2	3	93.00	80.00	
	大阪心斎橋	35	38	0	5	2	3	5	96.68	84.36	
	大阪うつぼ	34	34	4	2	2	0	4	89.11	73.84	
	小計	518	522	40	31	27	4		88.67	74.39	
	I M 第 8 組	大阪平野	37	43	2	6	0	6	4	97.47	84.87
		大阪イブニング	13	13	2	0	0	0	4	82.69	76.92
大阪城南		50	51	0	2	1	1	5	97.71	90.66	
大阪咲洲		18	18	1	0	0	0	4	77.77	73.60	
大阪天王寺		51	54	1	5	2	3	4	85.57	76.26	
大阪帝塚山		46	47	4	2	1	1	4	86.68	80.25	
大阪東南		35	34	0	0	1	-1	4	97.06	70.78	
大阪アーバン		29	30	6	2	1	1	4	84.49	81.04	
大阪みおつくし	17	12	9	0	5	-5	3	64.00	47.00		
小計	296	302	25	17	11	6		85.94	75.71		

合計	クラブ名	7月期 初会員 数	全員	女性	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	出席率	ホームクラブ 出席率
	81	3573	3621	261	188	140	48	85.6	75.4



文庫通信 (355号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

講演他

- ◎日本の出番、祖国は甦る 青山繁晴 2016 1p (D.2680地区大会記録誌)
- ◎世界の中の日本 五百旗頭 真 2016 9p (第44回ロータリー研究会報告書)
- ◎日本のこころ 松長有慶 2015 7p (D.2660地区大会記録書)
- ◎職業奉仕の今日的課題と永続企業
パネラー：前川洋一郎・山本恭人・中川雅雄 2016 6p (D.2580地区大会記念誌)
- ◎21世紀をどう生きるか 安平和彦 2016 15p (D.2670・D.2680第38回RYLA報告書)
- ◎現代家族の課題 白石大介 2016 12p (D.2670・D.2680第38回RYLA報告書)
- ◎ダウン症の娘と共に生きて 金澤泰子 2017 6p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎夢に向かって 根木慎志 2016 7p (D.2750第36回インターアクト年次大会報告書)
- ◎若者の未来のためにできること 養老孟司 2015 11p (D.2660地区大会記録書)
- ◎父が見つけてくれたもの 小林 真 2011 6P (奉仕のともしびを高く掲げて)

[以上申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝祭日



お知らせ

敬 弔 一謹んでご冥福をお祈り申し上げます一

三宅 博 会員 (八尾RC) 2017年4月24日逝去 (享年68歳)
米山功労者 (マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

八尾東RC 例会場変更・事務局建物名変更

新例会場) 料亭 山徳 〒581-0003 八尾市本町4-3-28
TEL (072) 922-2014 (4~6月まで。7月以降は未定)
事務局建物名称) 西武百貨店内 → 八尾光町駅前ビル内

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿 (写真付きの場合は一緒に添えて) を掲載月の前々月20日までに、事務局必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

月信編集委員会

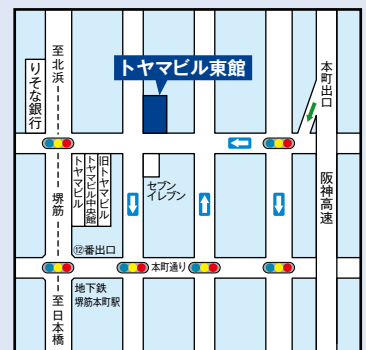
- ガバナー 松本 進也 (大阪北RC)
- 地区代表幹事 浜田 晋 (大阪北RC)
- 地区副代表幹事 田中 真人 (大阪北RC)
大野 康裕 (大阪北RC)
- 担当地区幹事 田中 実 (大阪北RC)
小原 楠緒 (大阪北RC)
- 事務局員 船橋美紗子

2016-17年度 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー事務所のご案内

● 事務局スタッフ

ガバナー 松本 進也
地区代表幹事 浜田 晋
地区副代表幹事 田中 真人
大野 康裕
事務局長 栗正 久美
事務局員 井上 望美
加茂 春日
船橋 美紗子
杉本 亜鶴巳

所在地 〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館 6階
TEL (06) 6264-2660
FAX (06) 6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp
ホームページ <http://www.ri2660.gr.jp/>
勤務時間 9:30~18:00
休日 土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ②番出口すぐ

ガバナー事務所には会議室(最多36名)を併設しております。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp